

## 編集後記

●「新年度のフレッシュな雰囲気は、教員を何年やってもいいものですよ」とお聞きし、うらやましいと思ったことがあります。そういうフレッシュな雰囲気の中で「この学級でならば、失敗しても大丈夫。ここは安全で安心できる場だ」というトーンがつけられるといいのではと思います。今年度はアイスブレイクを使ってスタートしてみませんか。

●発達障害のある子はもちろん、新年度はさまざまな面で「気になる子」が出てきます。なかには出会う前から、引き継いだ情報で「気になる」こともあるのではないのでしょうか。そのような子に、まずどのようにアプローチするかを考えると、特集2の執筆者の皆さんが指摘するのは「子どもを見る目」の大切さです。自身のセンサーが働き「気になった」という感覚を大切にしたいものです。

(こ)

## 次号のお知らせ

● **特集1 保護者から「うちの子がいじめられている」と訴えがあったとき**  
保護者から「うちの子がいじめられている」という訴えがあったときに、まず、その保護者にどう対応するか、そして、そのあとどのように動いていくか、対応を具体的にシミュレーションします。

● **特集2 「つながれない子」の気持ちを探り、かかわる**  
教室では孤立しているように見える「つながれない子」も、ネットを通して人とつながっていたり、一人の時間を楽しんでいたり、さまざまです。こうした子の気持ちを探り、かかわり方を考えます。



# 月刊学校教育相談

2019年 平成31年 4月号

定価 800円 (本体 741円)

2019年4月1日発行

●発行所

**ほんの森出版株式会社**

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史


●印刷所 研友社印刷(株)

## ほんの森掲示板



・今月号から6本の新連載が始まりました！  
「24時間教員」休業のススメ (井上麻紀)  
子どもたちの笑顔を引き出すアイスブレイク (江越喜代竹)  
「外国と関係のある子ども」とのかかわりの中で (菊池聡)  
相談できる力 (SOSが出せる力) を育てる (本田真大)  
不登校の子の味方になる教師 (吉本恭子)  
事例でわかる！ 愛着障害 (米澤好史)  
皆さんのお役に立てるよう、毎月の特集企画にも力を入れていきます。今年度も『月刊学校教育相談』をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

● 本誌の2019年4月号からの1年間の誌代は12,080円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている ☆詳しくは奥付を！ 資料のファイル (一太郎・ワード・パワポなど) を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索